

**新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）  
及び新規上場申請のための四半期報告書の適正性に関する確認書**

2022年1月20日

株式会社東京証券取引所  
代表取締役社長 山道 裕己 殿

会 社 名 \_\_\_\_\_ 株式会社B e e X  
代 表 者 の  
役 職 代表取締役社長  
氏 名 (署名)  広木 太

当社の代表取締役社長である広木太は、新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）及び新規上場申請のための四半期報告書に不実の記載がないものと認識しております。

なお、不実の記載がないと認識するに至った理由については、以下の通りです。

1. 新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）及び新規上場申請のための四半期報告書の作成にあたり、「企業内容等の開示に関する内閣府令」、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」及び「四半期財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」等の関係法令に基づき、全ての重要な点について適正に記載されていることを確認しております。
2. 新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）及び新規上場申請のための四半期報告書の作成においては、業務分担と責任部署が明確化されており、適切な業務体制が構築されております。
3. 毎月開催する定時取締役会及び必要に応じて開催する臨時取締役会において、重要な経営情報及び業務執行状況が適切に報告されるとともに、経営上の重要事項の意思決定が適切に行われております。
4. 監査役会では、監査計画の策定及び監査実施結果の報告等が行われております。また、内部監査人及び会計監査人と定期的に会議を開催することにより、監査に必要な情報の共有化を図っております。加えて、常勤監査役については、取締役会以外の重要な経営会議に出席する他、日常から書類や規程の遵守状況の監査を実施しております。
5. 内部監査担当者は、監査及び報告の独立性を確保した上で、内部管理体制の適切性、有効性を定期的に監査しており、指摘事項及び改善状況について、その内容を代表取締役社長へ報告しております。
6. 会計監査人である有限責任 あずさ監査法人による監査において、新規上場申請のための有価証券

報告書（Iの部）及び新規上場申請のための四半期報告書の記載内容について、重要な指摘事項が無いことを確認しております。